

M-GTA研究会 第6回合同研究会

合同研究会HPアドレス
<http://www.socialwork-jp.com/mgta2022/top.html>



東京・西日本・北海道・九州・沖縄・中部・中四国の各研究会の会員が、オンラインによる講演やワークショップを通して、M-GTAに関する学びを深める合同研究会を開催します。

と き：2022年9月10日（土）・11日（日）

場 所：オンライン開催

参加費用：会員4,000円 非会員1,000円

非会員の方は、講演までのご参加となります。

申込方法：Peatix（合同研究会HPのリンクより）

受付期間【会 員】~~7月20日まで~~7月31日まで

【非会員】8月1日～8月29日

プログラム（予定）



【9月10日（土）】

10:15- Zoom入室可能

10:45- オリエンテーション

10:55-11:00 開会挨拶 眞砂照美（中四国M-GTA研究会 会長）

11:00-12:00 講演 木下 康仁 先生（聖路加国際大学）

『M-GTAの分析技法

—実践を支える理論モデルの生成—

13:00-18:00 分析ワークショップ:セッション1 **【会員限定】**

「分析テーマの設定、分析ワークシートによる概念生成など」

【9月11日（日）】

9:00-12:15 分析ワークショップ:セッション2 **【会員限定】**

「概念間関係の検討、結果図とストーリーラインの作成
など」

12:15-12:20 閉会挨拶 長崎和則（中四国M-GTA研究会 副会長）

分析ワークショップ（会員限定）班編成

班	データ提供者〔専門分野〕	スーパーバイザー
1	川口 めぐみ（福井大学） 〔看護・保健〕	林 葉子（株JH産業医科学研究所） 増井 香名子（日本福祉大学）
2	内野 真由美（東京武蔵野病院） 〔社会福祉・ソーシャルワーク〕	塩川 幸子（旭川医科大学） 阿部 正子（名桜大学）
3	西村 美登里（関西国際大学） 〔看護・保健〕	根本 愛子（東京大学） 佐川 佳南枝（京都橘大学）
4	谷口 あけみ（帝京大学） 〔看護・保健〕	都丸 けい子（聖徳大学） 坂本 智代枝（大正大学） 眞砂 照美（佛教大学）
5	木谷 岐子（北海道文教大学） 〔臨床心理・心理〕	唐田 順子（山口県立大学） 伊藤 祐紀子（長野県看護大学） 長山 豊（金沢医科大学）

（敬称略）

〔注意事項〕

- ★当日の入会では、分析ワークショップには参加できません。
- ★会員の参加者は、上記いずれかの班に割り当てられますが、班を選択することはできません。
- ★およそ1か月前頃をめぐりに、ワークショップ資料をお送りします。各自熟読の上、ワークショップにご参加ください。

★次の文献は、必ず熟読の上ご参加ください。

- ・木下康仁著『定本 M-GTA：実践の理論化をめざす質的研究方法論』
- ・木下康仁著（2003）『グラウンデッド・セオリー・アプローチの実践』
弘文堂
- ・木下康仁編著（2005）『分野別実践編 グラウンデッド・セオリー・
アプローチ』弘文堂
- ・木下康仁著（2007）『ライブ講義M-GTA』弘文堂
- ・木下康仁著（2014）『グラウンデッド・セオリー論』弘文堂